

LEVOメルマガは、国内外の自動車の環境負荷低減と交通安全に関する情報、新規に開発された環境優良車や国の補助制度等の情報など、広く提供してまいりますので是非ご活用ください。

LEVOメルマガは、配信を希望された方々、LEVOリースをご利用の方々、名刺交換させていただいた方々に配信させていただいております。

■ LEVOからのお知らせ (4件)

- [1] 令和6年度 補正予算 商用車等の電動化促進事業 完了実績報告書「未提出」の申請者へのお知らせ (2026. 2. 3)
- [2] 令和7年度 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 (低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業) の申請受付の終了について (2026. 2. 2)
- [3] 令和7年12月度の安全装置等助成対象機器選定結果 (2026. 2. 2)
- [4] LEVOニュース No.96号をHPに掲載 (2026. 1. 28)

[1] 《★令和6年度 補正予算 商用車等の電動化促進事業 完了実績報告書「未提出」の申請者へのお知らせ》 (2026. 2. 3)
 「完了実績報告書」の提出締切は令和8年2月13日です。完了実績報告書の提出が無い場合は、補助金の支払いが出来ませんので、以下のURLで確認をお願いいたします。
<https://www.levor.or.jp/hojokin/20647/>

○問い合わせ先

補助事業執行部 商用車等の電動化促進事業
 車両担当
 TEL : 03-5944-0883 Email : evhojo@levor.or.jp
 充電設備担当
 TEL : 03-5341-4728 Email : juhojo@levor.or.jp

[2] 《★令和7年度 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 (低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業) の申請受付の終了について》 (2026. 2. 2)
 令和7年度 低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業は、令和8年1月30日 (電子メールの場合は同日到着分、郵送の場合は同日消印を含む) をもって申請受付を終了しました。この結果、令和7年12月23日以降に受け付けた申請は、申請の累計額が予算の範囲を超過しましたので、抽選を行う事といたします。

尚、申請件数が多いため、審査には時間がかかるものと思われませんが、3月中旬までには補助金の交付を終了する予定です。
 審査の進捗、交付予定日等に関するメール・電話によるお問い合わせは、審査の遅れにつながりますので、お控えいただきますようお願いいたします。

○問い合わせ先

補助事業執行部 低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業
 TEL : 03-5341-4577 FAX : 03-5341-4578 Email : hojokin@levor.or.jp

[3] 《★令和7年12月度の安全装置等助成対象機器選定結果》 (2026. 2. 2)
 選定審査の結果、1型式 (IT機器を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知器) を新たに追加しました ((公社)全日本トラック協会委託事業)。

詳細はこちらをご覧ください。
https://www.levor.or.jp/wp-content/uploads/senteikekka_anzen20260202.pdf

[4] 《★LEVOニュース No.96号をHPに掲載》 (2026. 1. 28)

★読者アンケート実施中
 本誌に読者アンケートを同封しています。
 ぜひご意見をお聞かせ下さい。

○目次

1. 令和8年「年頭のご挨拶」 一般財団法人環境優良車普及機構 会長 武藤 浩
2. 令和8年「年頭の辞」国土交通省物流・自動車局長 石原 大
3. LEVOが関係している補助事業等に係る国の令和8年度予算
4. INTERVIEW 物流革新に向けたデジタコ普及促進の取り組み 国土交通省 物流・自動車局 安全政策課専門官 本田拓人 氏
5. デジタコの導入支援リース事業
6. 環境・安全・業務効率化機器リース事業
7. メールマガジン登録者募集中!

<https://www.levo.or.jp/library/newslevo/>

■ 海外情報

LEVOは、日本政府指定機関として参加している国際エネルギー機関（IEA）の自動車用先進燃料技術連携プログラム（AMF-TCP）で得られた情報等をもとに、一部IEAの翻訳文を利用して情報提供しています。ただし、翻訳は仮訳であり、記事内容についての事実確認は行っておりませんので、あらかじめご了承ください。

《★IEA 世界のEV展望 2025【第4章 大型電気自動車の動向（電動大型モデル、トラックの総保有コスト）】（IEA Global EV Outlook 2025）》

IEAが、EVや充電インフラの普及、バッテリー需要、投資動向、主要市場と新興市場における関連する政策動向などの分野の調査結果から、EVの販売動向、商用車のEV販売比率、バッテリーの市場動向などについて取りまとめて2025年5月に公表した「IEA 世界のEV 展望 2025」から「第4章 大型電気自動車の動向（電動大型モデル、トラックの総保有コスト）」を紹介いたします。

◆要約

第4章では、大型電気自動車の動向について説明しています。2024年には、世界で約800種の電動大型モデルが登場すると予測されており、特に中国が450種で最大の市場を占めています。電気バスが多く、米国では中型トラックが主流です。バッテリーコストの低下が電動大型トラックの成長を促進しており、2020年以降、商用車のバッテリー価格は30%減少しました。

電気トラックの総保有コストは、初期費用がディーゼルトラックの2~3倍ですが、燃料コストは低く抑えられます。特に中国では、電気トラックの燃料費がディーゼルの約70%低いとされています。しかし、インフラ整備や設備投資が必要であり、充電インフラの利用率向上がカギとなります。

さらに、電気トラックの運用コストは高い初期費用と低いランニングコストのバランスが重要で、バッテリー電気トラックは特に長距離用途で競争力を持つと考えられています。トラック運転手の休憩時間規制が充電時間に影響し、運用コストに影響を与えることも課題です。全体として、電動大型モデルの導入が進む中で、コスト競争力やインフラ整備が重要なテーマとなっています。

・ 電動大型モデル

電気大型車のモデル数は2024年に約800車種に達する

・ トラックの総保有コスト

2024年には、バッテリー式電気トラックの初期費用はディーゼルトラックの2~3倍

充電インフラの利用率を高めることで、バッテリー電気トラックの燃料費を大幅に削減

バッテリー電気トラックは、中国とヨーロッパでこの10年間で長距離用途で競争力を発揮

2024年には、燃料電池トラックとバスの販売台数が燃料電池自動車の販売台数を上回る見込みである

https://www.levo.or.jp/wp-content/uploads/vol.81ki_ji202602.pdf

※IEA（International Energy Agency：国際エネルギー機関）

IEAは、経済協力開発機構（OECD）の外局機関で、1974年にOECD理事会の決定により設立されました。石油危機に端を発し、石油エネルギー節約、石油代替エネルギーの開発促進等、石油消費国間におけるエネルギー問題への対応を主な目的としています。

◆ LEVOニュースインタビュー募集！

LEVOニュースは、自動車運送事業者をはじめとする関係者の方々に、LEVOの活動状況、新規に開発された環境優良車や国の補助制度の情報などを提供する広報誌です。

LEVOニュースでは、BEV、FCV、PHEV、NGVなどの環境優良車やデジタコなどのEMS機器のほかドライブレコーダ等、お使いになられた効果や感想などの記事を、LEVOニュースへ掲載させて頂ける事業者を募集しております。

●LEVOニュース最新号

<https://www.levo.or.jp/library/newslevo/>

<LEVOニュース記事募集係 TEL:03(3359)9008>

<本メルマガの登録解除はこちらから>

<https://www.levo.or.jp/library/magazine-cancel/>

<その他のご意見、お問い合わせはこちらへ>

E-mail: emlmag-kanrini@levo.or.jp

一般財団法人 環境優良車普及機構

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-14-8 YPCビル

HP: <https://www.levo.or.jp/>

本メルマガの無断転載を禁じます。
